

平成23年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

観光政策課（内線：7237）

1 目 観光費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）「ゲゲゲのふるさと鳥取県」学びの旅誘致促進事業	0	10,000	10,000				10,000	
トータルコスト	0	10,000	10,000	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付事務、実施主体との連絡調整等				
工程表の政策目標（指標）	地域に埋もれた観光素材の発掘・磨き上げ、まんが・映画等を活用した新たな魅力づくり等に努め、他地域にはない本県ならではの観光魅力を形成する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

教育現場で広く取り入れられている体験型教育旅行の受入機能を強化するため、需要側のニーズに対応できるメニューの造成や磨き上げを行う団体等を支援する。
また、体験型教育旅行の誘致促進のために急務となっている受入窓口組織の育成と情報発信機能の強化を図る。

2 主な事業内容

（1）メニュー造成・受地整備支援補助金（8,000千円）

事業内容	教育旅行向けの観光メニュー造成や磨き上げなどの受地整備を目的にした事業に対する補助
補助額	2分の1（上限1,000千円）
補助対象事業者	体験型教育旅行の誘致促進事業に取り組む団体、市町村
補助対象経費	体験メニュー実施に必要な器材・消耗品等購入費、パンフレット、ホームページ等制作費、プロモーション経費など

（2）教育旅行誘致促進に向けた体制整備、旅行会社への売り込み強化（2,000千円）

情報共有連絡会の設置	広がりを持った一定地域での受入体制の整備が必要であるため、関係者が情報共有を行う連絡会を設置。また、各団体等が造成したメニューの品質向上等について、本連絡会で点検、意見交換を行う。 （構成）県、各県民局、教育委員会、市町村、観光連盟、JAなどを想定。
ガイド養成研修会の実施	体験メニューの品質を確保するため、インストラクターやガイド向けの研修会を実施。（鳥取県観光連盟への委託）
旅行会社への売り込み強化	各旅行会社への情報発信、販売促進活動を強化する。 （旅行会社を対象とした視察旅行の開催など） （鳥取県観光連盟への委託）

3 これまでの取組状況、改善点

近年の教育旅行は、観光主流から体験主流に移行しており、今後、本県への誘客をさらに活性化するためには、教育現場のニーズに対応する体験型メニューの造成や磨き上げが必要である。

また、東日本大震災の影響により、教育旅行の行き先変更のニーズも高まっている。

本事業により、県内各エリアが旅行会社や教育現場の要望に基づいた教育旅行の受入を行うことができる体制の整備を積極的に推進する。